

第 17 回建設業経理士 1 級原価計算 解答速報

〔第 1 問〕 解答にあたっては、それぞれ200字以内（句読点を含む）で記入すること。

問 1

1つは、社内損料計算方式である。*この方式では、あらかじめ仮設材料の使用による損耗分の各工事負担分を使用日数あたりの損料として予定しておく。*そして、その予定にもとづく各工事への負担計算後、実際発生額との差額を損料差異として把握する。*もう1つは、すくい出し方式である。*この方式では、仮設材料を工事に供した時点で取得価額全額を仮設材料費として処理したうえで、工事完了時の評価額を当該工事原価から控除する。*

問 2

顧客ライフサイクル・コストとは、固定資産を購入する顧客側における取得から廃棄処分に至るまでの期間に発生するすべてのコストの合計である。**具体的には、固定資産の取得コスト、運転費、保管費、廃棄費などから構成される。*固定資産の取得後に顧客ライフサイクル・コストの低減を図ることは容易でない。よって、その低減のためには、固定資産の取得時点でライフサイクル・コストが最小になるような代替案を選択する必要がある。**

予想採点基準

☆の前の文の内容が
正解で2点×10=20点

〔第 2 問〕

記号(AまたはB)

1	2	3	4	5
B	A	A	B	A

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

予想採点基準

☆…2点×5=10点

〔第3問〕

問1

年間の増加件数 件 ☆☆

問2

① 差額収益 千円 ☆★

② 差額原価 千円 ☆★

③ 差額利益 千円 ☆

記号(AまたはB) ☆

予想採点基準

☆…2点×6=12点

★…1点×2=2点

合計 14点

〔第4問〕

① 直接配賦法 ￥ ☆☆☆

② 階梯式配賦法 ￥ ☆☆☆

③ 相互配賦法の連立方程式法 ￥ ☆☆☆

予想採点基準

☆…2点×7=14点

★…1点×2=2点

合計 16点

〔第5問〕

問1

完成工事原価報告書			
自 平成×4年11月 1日			
至 平成×4年11月30日			
秋田建設工業株式会社			
(単位：円)			
I	材料費	1,602,460	☆☆
II	労務費	1,373,500	☆☆
	(うち労務外注費	623,700	☆☆★
III	外注費	415,680	☆☆
IV	経費	951,110	☆☆
	(うち人件費	528,380	☆☆★
完成工事原価		4,342,750	☆☆

問2

¥ 2,640,140 ☆☆☆

問3

- | | | | | | | | |
|---|--------------|---|-------|---|-----------|---|---|
| ① | Q材料の副費配賦差異 | ¥ | 450 | ☆ | 記号(AまたはB) | A | ★ |
| ② | 運搬車両部門費予算差異 | ¥ | 3,350 | ☆ | 記号(同上) | A | ★ |
| ③ | 運搬車両部門費操業度差異 | ¥ | 970 | ☆ | 記号(同上) | A | ★ |

予想採点基準

☆…2点×17=34点
★…1点×6=6点
合計 40点

平成27年9月(第18回)試験向け

建設業経理士 WEB 講座

合格に必要な十分な知識・テクニックを実力派講師(全員、1級建設業経理士)から効率的に学べるカリキュラムをご用意しています。

忙しい方でも安心して学べるネットスクールのWEB講座で、平成27年9月に実施される第18回建設業経理士試験の合格を目指しましょう!

ネットスクールの「建設業経理士WEB講座」の魅力!

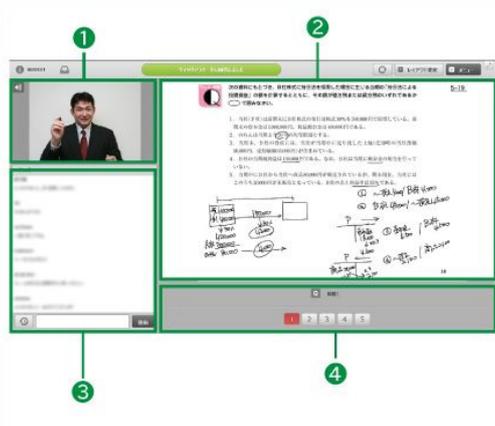
分かりやすい講義とサポートで初めての方でも安心

実力派講師の「理解できる」講義で、合格に必要な知識をお届け。オンデマンド配信なので、何度でも見直して復習も可能。また、受講生専用SNS「学び舎」やメール・電話でご質問もできます。

理論問題の添削サービスで、記述問題対策もバッチリ!

1級の学習で皆さんが最も不安に感じる第1問の記述問題は、とにかく書いて誰かに読んでもらうのが効果的な対策です。ネットスクールでは皆さんが書いた記述問題の解答を添削し、アドバイスを行います。

講義画面はこんなにすごい!



- 1 講師画面**
講師が直接講義をします。臨場感あふれる画面です。
- 2 ホワイトボード**
板書画面です。あらかじめ準備された「まとめ」や「資料」に講師が書き込んだりします。もちろんプリントアウトもできます!
- 3 チャット**
講師へのメッセージはいつでもどうぞ! 質問はもちろん、「今のところもう一度説明して!」などのご要望もOKです。
- 4 アンケート回答ボタン**
講師からの「今のところわかりましたか?」や「皆さんに聞きますね」などの問いかけに使います。

スマホ・タブレットにも対応

ネットスクールのWEB講座は、スマホやタブレットでも受講可能。それに合わせて、30分程度で受講できるよう講義を組み立てています。これにより、「自宅で学習した講義を翌日、外出先で復習する」といった学習スタイルも可能になりました。



スマートフォン(iPhone・Android)での視聴画面
※講師画面・ホワイトボード画面が別々の画面で表示されます。

【NEWS】1級3科目コースが平成26年10月より教育訓練給付制度対象コースに!

平成26年10月以降、一定の要件を満たした方は1級3科目コースについて厚生労働省の教育訓練給付制度を活用して受講することができるようになります。詳しくは後日、ホームページにてご案内します。

■標準コースと料金のご案内■

※この他、基本講義を除いた「直前対策コース」も試験直前期に開講予定です。

級・科目		基本講義	過去問ゼミ	予想・質問会	とおる模試	担当講師	受講料金 (教材・税込み)	
2級		13回	3回	1回	1回	桑原知之	¥31,200	
1級	財務諸表	12回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥42,500	3科目セット ¥104,000
	財務分析	8回	5回	1回	1回	山田裕基	¥37,400	
	原価計算	8回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥37,400	

<注意事項>

- 上記料金は、初めてネットスクールのWEB講座をお申込頂く方で教材も一緒にお申込頂く場合の料金です。最新版の教材を既にお持ちの方には「教材別」のコース、過去にネットスクールのWEB講座をお申込頂いた方には「受講生割引」や「再受講割引」を設定しております。詳しくはネットスクールホームページにてご確認いただくか、お問い合わせ下さい。
- お申込みにあたっては、ホームページにて視聴環境を必ずご確認ください。